

草津市指定管理者選定評価委員会議事概要

開催年月日	平成30年10月4日(木)	開催時間	午前9時から 午後0時まで
出席者	委員7名、事務局4名 【視察先】施設担当職員1名～2名、各指定管理施設職員1名～3名		
傍聴者	0人		
付議事項	指定管理者による公の施設の管理に関する評価等について (現地視察)		
<p>=議事次第=</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 現地視察             <ul style="list-style-type: none"> <li>視察先</li> <li>・志津南まちづくりセンター</li> <li>・「のびっ子」玉川</li> <li>・「のびっ子」矢倉</li> </ul> </li> <li>3. 意見交換</li> <li>4. 事務連絡等</li> <li>5. 閉会</li> </ol>			

## ①現地視察

志津南まちづくりセンター、「のびっ子」玉川、「のびっ子」矢倉を訪問し、指定管理者から、施設内外を案内してもらい、施設内の観察および確認ならびに評価項目に基づき指定管理者にヒアリングを行った。

### 【視察先】

- ・志津南まちづくりセンター
- ・「のびっ子」玉川
- ・「のびっ子」矢倉

## ②意見交換

視察終了後に意見交換を行った。

＜委員（以下「委」という。）＞：「のびっ子」の利用者アンケートは施設ごとに設問数が違うが。

＜事務局（以下「事」という。）＞：施設ごとにアンケートの内容を決めているので、違うと思うが確認する。

→後日、施設担当課に確認。アンケートの内容は市が提供したフォーマットを参考に、施設ごとに決めているとのこと。

＜委＞：地域まちづくりセンターの事業報告について、実施回数にばらつきがあるが。こういった点を評価すれば良いのか。

＜事＞：事業実績は、仕様書で定める「地域が豊かになる学びに関する事業」についての実績であるが、仕様書には事業の趣旨・目的は書かれているが、その回数や内容については各センターの自主性に任せるとしている。基本的にはどのセンターも市直営時に実施していた事業をベースにしているのが現状である。回数が少なくても必ずしも事業ができてないというわけではなく、仕様書の趣旨・目的が達成できているかというところで評価いただきたい。